

合板需給見通し

林野庁主催9月23日開催の「平成30年度第2回木材需給会議」に向けて合板需給検討委員会が提出

合板 短期需給見通し

(Unit : 1,000m³)

		供給			需要(出荷)			期末在庫		
		計	国内製造	輸入合板	計	国内製造	輸入合板	合計	国内製造	輸入合板
2018(H30) 4-6	前回予測	(1,571)	(810)	(761)	(1,470)	(790)	(680)	(1,187.645)	(182.346)	(1,005.299)
	実績	1,589.358	814.683	774.675	1,533.946	776.946	757.000	1,142.057	200.083	941.974
7-9	前回予測	(1,488)	(820)	(668)	(1,530)	(830)	(700)	(1,145.645)	(172.346)	(973.299)
	見込み	1,531.000	810.000	721.000	1,480.000	800.000	680.000	1,193.057	210.083	982.974
10-12	前回予測	(1,586)	(840)	(746)	(1,470.000)	(840)	(720)	(1,171.645)	(172.346)	(999.299)
	見通し	1,568.000	840.000	728.000	1,550.000	830.000	720.000	1,210.974	220.000	990.974
計		6,187.000	3,251.000	2,936.000	6,053.000	3,185.000	2,868.000			
2019(H31)1-3	見通し	1,510.000	810.000	700.000	1,470.000	770.000	700.000	1,250.974	260.000	990.974

国産合板の需要

1. 平成30年第2四半期の実績について 今回 (777千m³)

(実績数量の背景、前年同期との比較等)

需要環境は、住宅着工数が前年第3四半期7月より連続で前年比減の推移。需要は、在来工法の面材体力壁用途の構造用合板が増加の傾向、フローリング用針葉樹台板等の非構造用途も堅調に増加で推移してきた。一方供給(生産)における台板の増加は、表面バテ補修などの中間工程により期末在庫増加の要因となった。

出荷量は前年同期の-1.8%の777千m³となり、第1四半期の778千m³より若干の減少だった。

2. 平成30年第3四半期の見込みについて 今回 (800千m³)

(見込み作成の根拠、前年同期との比較等)

需要環境は、住宅着工数の第3四半期は賃貸と分譲マンションは厳しいものの、持家と分譲戸建て前年水準の回復傾向が見込まれる。針葉樹構造用合板の面材耐力壁や非住宅用途、非構造用ではフロアーティ板、型枠合板の用途向け拡大が一層進む見込み。

需要は、大手プレカット工場などは維持しているが、中小プレカット工場や中小工務店の動きは落ち着いている。地域別では、西日本豪雨の復旧・復興要因もあり西高東低で推移の見込み。出荷量は、前年比-2.2%だが第2四半期より増加見込み。

3. 平成30年第4四半期の見通しについて 今回 (830千m³)

(見通し作成の根拠)

供給(生産)は、第3-4四半期は季節的要因から生産効率が上がるが、一方、残業規制などへの対応により前年水準の見通し。需要環境は、住宅着工数の持家や分譲戸建てが前年比水準に回復する見通し。また建築基準法の一部改訂により非住宅分野での建築物の木造化も追い風となり、用途の拡大が一層期待される見通し。

(前年同期との差異について)

出荷量は前年比-1.0%だが、量は830千m³となる見通し。

4. 平成31年第1四半期の見通しについて 今回 (770千m³)

(見通し作成の根拠)

住宅着工数は消費税前の駆け込みへ向けて、持家などの木造住宅の着工数は本格的に回復してくれる見通し。

(前年同期との差異について)

出荷量は前年比-1.0%の770千m³となる見通し。

輸入合板の需要

1. 平成30年第2四半期の実績について 今回 (757千m³)

(実績数量の背景、前年同期との比較等)

入荷は見込み通りの高い水準の結果であった。出荷は住宅着工数前年比減の予想を織り込んだものの、薄物・中厚合板の強い需要やベトナム産輸出梱包用合板の大幅な伸びなど大きなプラス要因が加わり、前年比を大きく伸ばした。

出荷量は、前年+7.8%の757千m³となった。

2. 平成30年第3四半期の見込みについて 今回 (680千m³)

(見込み作成の根拠、前年同期との比較等)

第2四半期に比べ供給(入荷)量は減少するが前年比では高い水準となる見込み。これに対し出荷は、薄物・中厚合板などの品薄感の強いものは入荷水準に対応する見込みだが、過剰な入荷量と思われるアイテムは在庫が積み増しになる見込み。ただし、台風21号に襲われた関西の港湾施設における輸入合板のダメージの状況により、過不足のアイテムに変化が生じる見込み。

需要環境は、住宅着工数第3四半期の賃貸と分譲マンションは厳しいものの、持家と分譲戸建て前年水準の回復傾向が見込まれる。需要は、国内構造用合板への転換が進む見込み。また産業用需要では、フロアーティ板の国産への代替は進んでいる。一方、輸出梱包用の需要は第2四半期の水準が維持される見込みとなっている。出荷量は前年比-0.1%の680千m³となる見込み。

3. 平成30年第4四半期の見通しについて 今回 (720千m³)

(見通し作成の根拠)

第3四半期の供給(入荷)量の水準は維持される見通し。これに対し出荷は、住宅着工数の前年並みへの回復が予想されることから持ち直し、不足感のあるアイテムの強い引き合いは続く見通し。

(前年同期との差異について)

出荷量は前年比-3.1%と減少だが、第3四半期の水準より回復し720千m³となる見通し。

4. 平成31年第1四半期の見通しについて 今回 (700千m³)

(見通し作成の根拠)

丸太不足や価格上昇のなかでの生産など、供給(入荷)の増加には厳しい環境が続く見通し。一方、輸入合板の需要は、国内合板等との代替の効かない品薄アイテムでは引き合いの衰えは見られず、入荷量の水準は出荷されていく見通し。

(前年同期との差異について)

出荷量は前年比-1.5%だが、量的には700千m³。

PREMIUM SERIES
プレミアムシリーズ

業界初
変色・褪色
30年保証

住み続ける人ことを、
考えて、考えて、考えて、
誕生した外壁材です。

人も住まいも、長く生きていく時代。
住まいの外壁材にも、人生に、長く寄り添う役割があると思う。
色あせにも塗膜のひび割れにも強い進化した外壁材。
それが、ニチハのプレミアムシリーズ。

商品のお問い合わせ・ご相談は、最寄りの弊社営業所または、下記 お客様相談室へご連絡ください。
【お客様相談室】TEL (052)220-5125 FAX (052)220-5157 【受付時間】月～金 AM9:00～PM5:00 (土・日・祝日・年末年始・お盆休みを除く)
※写真はイメージです。※2017年11月時点 ※2 沖縄県の物件を除く。保証書発行には諸条件がございます。

SEIHOKU

セイホクグループは
国産材の活用を積極的に推進し
『木材自給率50%の実現』に貢献したいと考えています

AKI 50 作戦 展開中!

A (あらゆるところに)
K (国産材)
G (合板を利用して)
50 (木材自給率50%達成!)

セイホク株式会社 / 宮城県石巻市重吉町1-7 TEL:0225(22)6511 FAX:0225(95)5867
西北プライウッド株式会社 / 宮城県石巻市重吉町1-7 TEL:0225(22)6511 FAX:0225(95)5867
秋田プライウッド株式会社 / 秋田県秋田市川尻町字大川反232 TEL:018(823)8511 FAX:018(862)1513
新秋木工業株式会社 / 秋田県秋田市向浜1-8-2 TEL:018(823)7265 FAX:018(864)8397
ホクヨウプライウッド株式会社 / 岩手県宮古市磯鶴2-3-1 TEL:0193(62)3333 FAX:0193(63)3664
岩手県立会社 / 岩手県宮古市刈屋13-1-1-2 TEL:0193(72)2255 FAX:0193(72)3107
富古ボード工業株式会社 / 岩手県宮古市磯鶴1-6-3-6 TEL:0193(62)0511 FAX:0193(62)0417
北上プライウッド株式会社 / 北上市和賀町後藤2地割112-1 TEL:0197(73)5500 FAX:0197(73)5505
森の合板協同組合 / 岐阜県中津川市加子母5371-1-7 TEL:0573(79)5120 FAX:0573(79)5121
松江エヌエル工業株式会社 / 岐阜県松江市八束町江島1376-2 TEL:0852(76)3730 FAX:0852(76)3900
新栄合板工業株式会社 / 鹿児島県水俣市袋赤岸50 TEL:0966(63)2141 FAX:0966(63)2145
アミリーポード株式会社 / 東京都文京区本郷1-2-5-5 TEL:03(3816)3366 FAX:03(3816)3699
アイブライ株式会社 / 秋田県秋田市川尻町字大川反232 TEL:018(823)0511 FAX:018(863)8452

URL <http://www.seihoku.gr.jp/>
<http://www.aplywood.co.jp/>

◎日合商主催 役員会・合板需給懇談会

- 会場：世界貿易センタービル「浜松町東京會館」
 ◇「平成30年度 第二回 役員会」
 日程：平成30年10月31日（水）午後1時30分より開催
 ◇「平成30年度 第一回 合板需給懇談会」
 日程：平成30年10月31日（水）午後3時00分より開催

◎日合商関西支部主催 研修会

- 演題：『木材・建材界の潮流』
 業界の過去から現在まで振り返り、これからの展望をお話しいただきます。
 講師：(株)日刊木材 代表取締役社長 岡田 直次 氏
 日程：平成30年10月23日（火）午後3:00～午後4:30
 会場：TKPガーデンシティ PREMIUM 心斎橋3F パンケット3A北

◎日合商山陰地区支部主催 研修会

- 演題：『今後どうなる日本の住宅産業』
 講師：清水英雄事務所 代表 清水英雄 氏
 日程：平成30年11月28日（水）午後4:00～午後5:30
 会場：出雲ロイヤルホテル

◎日合商各支部 平成31年新年会 日程

1月 7日（月）	東京支部他7団体賀詞交歓会	ホテルグランドパレス
1月 7日（月）	中部日本支部 名刺交換会	ホテルナゴヤキャッスル
1月 8日（火）	関西支部 賀詞交歓会	リーガロイヤルホテル大阪
1月 10日（木）	北海道支部 賀詞交歓会	札幌パークホテル
1月 11日（金）	北陸支部 新年会	ホテル日航金沢
1月 15日（火）	東北支部 新年会	ホテルメトロポリタン仙台
1月 16日（水）	九州支部 新年会	ANAクラウンプラザホテル福岡
1月 16日（水）	東関東支部 役員会・新年賀詞交歓会	ホテルグリーンタワー幕張
1月 18日（金）	中国支部 互礼会	メルパルク広島
1月 21日（月）	北関東支部 役員会・新年会	パレスホテル大宮
1月 22日（火）	四国支部 役員会・講演会・新年会	伊予鉄会館
1月 31日（木）	神奈川支部 合法木材研修会・新年会	クルーズクルーズ横浜

日合商HP「イベント情報」[カテゴリー]の表示が変更になりました！

全体、支部別、詳細内容等が確認できるようになりましたので、ホームページをご確認ください！
https://www.nichigoshō.net/wp/calendar/action~month/request_format~json/

2018.9.27

北海道支部 懇親ゴルフコンペ 真駒内カントリークラブにて 21名参加

成績TOP5（敬称略）

順位	競技者名	GROSS	NET
優勝	北山昇一	86	72.8
準優勝	茶木秀明	98	72.8
3位	高橋俊文	84	75.6
4位	蚊野裕一	101	75.8
5位	須藤泰成	94	76.0



平成30年の懇親ゴルフ大会 開催予定

- 神奈川支部 10月23日（火） 褐野カンツリー倶楽部にて
- 関東4支部合同 11月13日（火） 千葉カントリークラブにて

LIXIL

Link to Good Living



リクシルのキッチン<リシェルSI>

システムキッチン | リシェルSI
RICHELLE SI

株式会社 LIXIL お客様相談センター ☎ 0120-190-521 受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00



2018.10.10

一般社団法人

木の総合文化・ウッドレガシー推進協議会
平成30年度 第4回理事会

衆議院第一議員会館第1面談室において開催され、日合商からは本部事務局金井誠常務理事兼事務局長が出席。同理事会で「平成30年度要望活動（2019年度予算、税制、金融及び関係諸制度等）について」「WWD2020イベントにおける、当会会員による出展について」などを話し合い、継続して行う要望事項（陳情）の内容について検討のため、積極的な意見交換を行いました。

平成30年9月25日現在

【グリーン購入法】に基づき

事業者新認定・期限更新した21社

北海道			
北海道	-④-0013	西條産業(株)	代表取締役 西條 文雪
東北			
東北	-④-0014	有堀建材センター	代表取締役 堀 利也
東北	-④-0015	(株)小畠木材店	代表取締役 長利 紀美子
東北	-②-0035	佐藤木材工業(株)東北北上支店	支店長 上林 康洋
北関東			
北関東	-④-0032	(株)川合ランバーセンター	代表取締役 川合 良平
北関東	-④-0033	(株)シノザキ	代表取締役 篠崎 務
東京			
東京・静岡	-④-0063	有静北建販	代表取締役 植原 俊章
東京	-④-0064	(株)山藤	代表取締役 佐藤 信高
東京	-②-0134	(株)ハウスマテリアル	代表取締役 飯塚 一彦
東京・静岡	-①-0218	丸尾興商(株)	代表取締役社長 丸尾 高史
東京S	-④-0004	JKI(株)	代表取締役 大平 和彦
中部日本			
中部日本	-④-0015	(株)ヤマセイ	代表取締役 田中 宣之
中部日本	-④-0018	(株)ヤマウチ	代表取締役 山内 刚司
中部日本	-④-0019	三和建販(株)	代表取締役 鳥羽 良幸
中部日本	-④-0020	中部ホームサービス(株)	代表取締役 熊谷 昌久
中部日本	-④-0021	櫻井木材加工(株)	代表取締役社長 櫻井 雅規
中部日本	-②-0042	後藤木材(株)	代表取締役 後藤 栄一郎
中部日本	-0057	(株)ウサミ建材	代表取締役 宇佐見 孝
関西			
関西	-④-0052	テツイ建販(有)	代表取締役 鐘井 克彦
九州			
九州	-④-0018	志岐産業(株)	代表取締役 志岐 和重
九州	-0118	(株)九州恵商	代表取締役 岩田 安樹繁

キッチンに、セラミックの強さと美しさを。

これまでにない使いやすさと上質さ。

あなたの料理を自由にするスマートなキッチン、誕生。



自在に使える

「セラミックトップ」

独自技術から生まれた、熱・
キズ・汚れ、すべてに強い
ワークトップ。美しさと使い
やすさを永く保てます。

ムダなく洗える

「ハンズフリー水栓」

手や物を近づけると、自動で
吐水・止水。洗い物をムダ
なくこなし、かしこく節水し
ます。

直感的に取り出せる

「らくパッと収納」

調理中、必要なツールに
パッと手が届く。ラクに取り
出せても大容量の人気の
収納です。

それが、リクシルのものづくり。

MADE By LIXIL.